

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和3年度

施策コード	412	施策	地域の子育て支援の充実
管理事業	子育て支援事業	所管部局	児童部

1	所管室課	子育て政策室	事業名	私立保育所等地域子育て支援センター事業	
事業概要					
私立保育所等地域子育て支援センター					
活動実績					
育児教室や子育てサークル支援などを行い、保育所等を拠点に地域の子育て支援を実施した私立保育所等に対して、補助金を交付した。 (1) 地域子育て支援補助金交付団体数 令和元年度…19団体、令和2年度…20団体 令和3年度…21団体 (2) 育児教室参加延べ組数 令和元年度…2,434組、令和2年度…392組、令和3年度…1,624組 (3) サークル延べ利用者数 令和元年度…3,090人、令和2年度…449人、令和3年度…529人 (4) 地域子育て支援拠点事業(委託)団体数 令和元年度…4団体、令和2年度…4団体、令和3年度…4団体 (5) 地域子育て支援拠点事業(委託)利用者数 令和元年度…11,580人、令和2年度…2,440人、令和3年度…3,962人 ※(2)、(3)、(5)について、新型コロナウイルス感染拡大防止の影響により、利用者数が令和元年度から令和2年度にかけて減少した。令和2年度から令和3年度にかけては、適切な感染症対策を講じたうえで活動を実施したため、利用者数が若干増加した。		年度	R2	R3	評価の視点
		決算額(千円)	43,438	50,161	
		一般財源の比率(%)	63.8	66.2	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続 地域の身近なところで実施園を増やしていく。
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・既存の保育所等で実施していることから、実施園数の地域のバランスをとることは困難である。地域の身近なところで実施園を増やすことで、利用者の選択肢を広げ、子育ての孤立化や育児不安の軽減につなげたい。					

2	所管室課	子育て政策室	事業名	子育て広場助成事業	
事業概要					
子育て広場助成					
活動実績					
子ども・子育て支援交付金交付要綱に基づき、子育ての負担感を軽減するため、子育ての喜びや楽しさを共有できる「子育て広場」を設け、子育て支援に係る事業を行う団体に対し、補助金を交付した。 (1) 子育て広場事業補助金交付団体数 令和元年度…8団体、令和2年度…8団体、令和3年度…8団体 (2) 子育て広場延べ利用者数 令和元年度…33,178人、令和2年度…16,236人、令和3年度…19,939人 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の影響により、利用者数が令和元年度から令和2年度にかけて減少した。令和2年度から令和3年度にかけては、適切な感染症対策を講じたうえで活動を実施したため、利用者数が若干増加した。		年度	R2	R3	評価の視点
		決算額(千円)	36,431	37,418	
		一般財源の比率(%)	32.1	33.3	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続 引き続き、子育て広場の事業運営を円滑に行えるよう進めていく。
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・平成30年度以降は利用者が減少傾向であり、利用者の動向を注視する必要がある。(※令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けているため、極端に減少している。)また、子どもを取り巻く環境の変化に応じた事業となるよう検討していくことが必要である。 ・コロナ禍における今後の活動方針を社会情勢に合わせて検討していくことが必要である。					

3	所管室課	子育て政策室	事業名	子ども・子育て支援推進事業	
事業概要					
子ども・子育て支援審議会、子育て支援情報、新生児健やか子育て臨時給付					
活動実績					
(子育て支援サイトすくすくリニューアルによる拡充) (1) 子ども・子育て支援審議会 令和3年度は3回開催し、子ども・子育て支援に関する施策について審議した。 (2) 子育て支援情報推進事業 子育て支援サイト「すくすく」による子育てに関する情報提供や当該サイトの維持・管理を行った。 ・子育て支援サイト「すくすく」アクセス件数 令和元年度…223,464件、令和2年度…187,349件、令和3年度…334,047件 (3) 新生児健やか子育て臨時給付金の交付 新型コロナウイルス感染症緊急対策として、国の特別定額給付金の支給対象とならない令和2年4月28日から令和3年4月1日までに生まれた子を養育する保護者の経済的負担を軽減するとともに、子の健やかな成長を支援するため、対象児童1人につき5万円の補助金を交付した。 ・交付件数(対象児童数) 令和2年度…2,813件(2,849人)		年度	R2	R3	評価の視点
		決算額(千円)	147,238	8,613	
		一般財源の比率(%)	1.4	99.9	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続 引き続き、子ども・子育て支援推進に係る事業運営を円滑に進めていく。
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・子育て世帯が必要としている情報を提供出来るように努めているところであるが、より多くの市民に活用されるように周知・広報にも注力していく必要がある。 ・子ども・子育て支援審議会については、効率的な開催に努めている。感染症拡大防止の観点からも、引き続き、有効かつ効率的な開催に努める。					

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和3年度

施策コード	412	施策	地域の子育て支援の充実
管理事業	子育て支援事業	所管部局	児童部

4	所管室課	子育て政策室	事業名	私立保育所等一時預かり助成事業	
事業概要					
私立保育所等一時預かり助成					
活動実績		年度	R2	R3	評価の視点
(1) 私立保育所等一時預かり助成事業 家庭において保育を受けることが一時的に困難となった乳幼児について、一時預かりを実施した私立認定こども園、私立保育所及び私立小規模保育事業所に対し、子ども・子育て支援交付金交付要綱に基づいて、助成金を交付した。 ・一時預かり事業助成金交付件数 令和元年度・・・9件、令和2年度・・・10件、令和3年度・・・8件 ・一時預かり事業延べ利用児童数 令和元年度・・・4,133人、令和2年度・・・2,244人、令和3年度・・・1,934人 (※) 令和3年度も引き続き新型コロナウイルス感染症の影響により、利用児童数が減少した。 (2) 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に係る助成金の交付 一時預かり事業実施施設における新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図るため、国の補助(1/3)を受けて、私立保育所等に対し、以下の助成金を交付した。 新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る備品等購入費助成金 ・交付件数・・・7件、助成金総額・・・1,919,094円		決算額(千円)	23,363	23,101	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容
		一般財源の比率(%)	28.5	33.3	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・子育て支援施策として、就労保障、緊急保育、レスパイト(息抜き(子育て)・急用対応)等による一時預かりを実施することで、保護者の精神的負担の軽減につながっている。 ・市からの補助はあるが大多数の民間の保育所等において、子供の行事等利用者の利用したい日が重なることが多く、定員を超え申込を断る日もあれば、1~2名と利用者が少ない日があり、事業運営に課題がある。今後、事業継続のためにも安定利用につながるような仕組みを検討する必要がある。
拡充 計画に掲げている提供量を確保出来るように実施施設の増加に努めていく。					

5	所管室課	子育て政策室	事業名	児童会館一時預かり事業	
事業概要					
児童会館一時預かり					
活動実績		年度	R2	R3	評価の視点
(1) 豊一児童センター一時預かり事業 保護者のリフレッシュ等で一時的に保育が必要となった児童を、児童会館で一時的に預かり、必要な保育を行う。 市内在住の1・2歳児が対象。月曜日～金曜日の午前9時30分～午後1時に開室。(祝日、小学校長期休業中(春・夏・冬休み)、5月3～5日除く。) 定員6名。利用料1回1,100円。 (2) 延べ利用児童数 令和元年度・・・460人、令和2年度・・・480人、令和3年度・・・477人 (3) 開室日数 令和元年度・・・107日、令和2年度・・・150日、令和3年度・・・141日 ※令和元年度末から令和3年度において、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、休室及び一部開室(利用定員を制限しての開室)を実施。 (4) 稼働率(定員充足率) 令和元年度・・・71.7%、令和2年度・・・92.5%、令和3年度・・・84.6%		決算額(千円)	3,113	3,725	※課題があるものは■ <input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容
		一般財源の比率(%)	44.7	44.4	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・事業開始当初より高い稼働率(定員充足率)を維持しており、育児負担軽減や児童虐待の予防に重要な役割を果たしている。 ・利用者はリピーターが多いため、新規利用者の増加に努め、幅広いニーズに対応する必要がある。
継続 市民ニーズに見合う提供量の確保に努めていく。					

6	所管室課	子育て政策室	事業名	こども笑顔輝き基金積立事業	
事業概要					
こども笑顔輝き基金積立					
活動実績		年度	R2	R3	評価の視点
子育て支援及び青少年育成の推進のために個人や法人、団体等から受けた寄附金をこども笑顔輝き基金に積立している。また、子育て支援及び青少年育成の推進に資する事業を実施する際は、必要に応じて基金から特定財源として取り崩し、事業実施財源に充てている。 (1) 積立 令和元年度・・・22,155,372円、令和2年度・・・400,050円、令和3年度・・・100,000円 (2) 繰入 ・令和元年度 認定こども園吹田南幼稚園移転整備費(40,000,000円) こども発達支援センターの療育遊具等、児童館の遊具購入費(6,539,570円) ・令和2年度 公立幼保連携型認定こども園管理事業(40,000,000円) ・令和3年度 実績なし (※) 令和3年度末 こども笑顔輝き基金残高 243,191,345円		決算額(千円)	400	100	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容
		一般財源の比率(%)	10.0	0.0	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・個人や法人、団体等からの寄附を受けている一方で、事業実施に伴い基金の取り崩しを行っている。基金は、寄附者の善意に基づく事業であるが、近年は積立額を取り崩し額が上回っているため、基金残高に注視しながら、中長期的な視点から計画的に取り崩していく必要がある。
継続 引き続き、こども笑顔輝き基金積立に係る事業運営を円滑に進めていく。					

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和3年度

施策コード	412	施策	地域の子育て支援の充実
管理事業	子育て支援事業	所管部局	児童部

7	所管室課	のびのび子育てプラザ	事業名	のびのび子育てプラザ管理事業	
事業概要					
のびのび子育てプラザ管理					
活動実績		年度	R2	R3	評価の視点
(1) 一般来館者数 令和元年度・・・50,211人、令和2年度・・・26,662人、令和3年度・・・30,694人		決算額（千円）	11,976	13,489	
(2) 専用使用利用者数 令和元年度・・・950人、令和2年度・・・131人、令和3年度・・・109人		一般財源の比率（%）	97.5	98.9	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開館時間を短くしたり来館組数を制限したり、緊急事態宣言発出時には休館したが、令和3年度は延べ利用者数が前年度から増加した。育児サークルや子育て支援団体が利用する専用使用利用者数は、貸室の制限を行ったことやサークル活動自体を休止しているところもあり、減少した。		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題			今後の実施計画の方向性・内容
継続					

8	所管室課	のびのび子育てプラザ	事業名	のびのび子育てプラザ一時預かり事業	
事業概要					
のびのび子育てプラザ一時預かり					
活動実績		年度	R2	R3	評価の視点
(1) 延べ利用者数 令和元年度・・・2,265人、令和2年度・・・1,114人、令和3年度・・・887人		決算額（千円）	12,066	13,533	
(2) 保育定員充足率 令和元年度・・・86.3%、令和2年度・・・79.3%、令和3年度・・・78.2%		一般財源の比率（%）	55.1	63.2	※課題があるものは■ <input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、受け入れ児童数を制限したり、緊急事態宣言発出時には受け入れを中止した影響もあり（前年度より休室日数は増加）、令和3年度は延べ利用者数が前年度から減少した。しかし一時預かり事業に対するニーズは高く、充足率は約80%だった。		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題			今後の実施計画の方向性・内容
継続					
引き続き、多様な利用者ニーズに対応できるような事業運営を図っていく。					

9	所管室課	のびのび子育てプラザ	事業名	のびのび子育てプラザ子育て支援事業	
事業概要					
のびのび子育てプラザ、ファミリー・サポート・センター					
活動実績		年度	R2	R3	評価の視点
(1) 親子教室開催数 令和元年度・・・288回、令和2年度・・・101回、令和3年度・・・152回		決算額（千円）	31,761	33,843	
2か月児から参加できる親子教室と近年支援の必要性が高まっている父親のための教室の実施回数を増やした。市内各所に出張し、教室を開催した。		一般財源の比率（%）	28.4	63.8	※課題があるものは■ <input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性
(2) ファミリー・サポート・センター活動件数 令和元年度・・・4,169件、令和2年度・・・2,486件、令和3年度・・・3,479件		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題			今後の実施計画の方向性・内容
(3) 多胎児支援補助金・補助回数 令和3年度・・・484回		援助会員が不足している地域があったり、全体的に高齢化が見られる等、援助会員の確保が課題となっている。援助会員として活動するために必要な必須講座を連続して実施し、1日に2コマ受講できるようにした。また、援助会員希望者には優先して講習会を受講できるようにしたり、早期に活動できるよう努めた。			継続
令和2年度から、生後3か月から3歳未満までの多胎児を養育している依頼会員を対象に、年間50回を上限に、1回700円の補助を実施している。					引き続き、ファミリー・サポート・センターの事業運営を円滑に行う。

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和3年度

施策コード	412	施策	地域の子育て支援の充実
管理事業	子育て支援事業	所管部局	児童部

10	所管室課	のびのび子育てプラザ	事業名	子育て支援コンシェルジュ事業	
事業概要					
子育て支援コンシェルジュ					
活動実績					
(1) 電話相談件数 令和元年度・・・450件、令和2年度・・・621件、令和3年度・・・651件 (2) 来館相談件数 令和元年度・・・730件、令和2年度・・・627件、令和3年度・・・534件 (3) 出張相談件数 令和元年度・・・108件、令和2年度・・・9件、令和3年度・・・17件 平成28年度から始まり、6年目を迎えた子育て支援コンシェルジュ事業は、市民にも周知が進み、年間約1,200件の相談が寄せられている。令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、来館相談が減少したものの、電話相談（メールによる相談も含む）が増加する等、高いニーズがある。		年度	R2	R3	評価の視点 ※課題があるものは■ ■ 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続 引き続き、市民に寄り添った事業運営に努めていく。
		決算額（千円）	1,703	1,750	
		一般財源の比率（%）	100.0	100.0	
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 アクセスの悪いところにいる人、制度のはざまにいる人、自分から相談事を発信できない人に対し、どう対応するかが課題になっている。吹田版ネウボラ連携会議の構成室課とも連携して、対面での相談や電話相談だけでなくICTを活用した多様な相談方法についても今後検討する。					

11	所管室課	保育幼稚園室	事業名	休日保育事業	
事業概要					
休日保育					
活動実績					
保護者の就労等により日曜、祝日等に保育を必要とする児童を保育するため、こども発達支援センターにおいて、休日保育を実施した。 ・延べ利用児童数 令和元年度・・・573人、令和2年度・・・423人、令和3年度・・・341人		年度	R2	R3	評価の視点 ※課題があるものは■ ■ 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続
		決算額（千円）	404	631	
		一般財源の比率（%）	33.3	33.7	
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 H26年度まで委託していた私立保育所が事業撤退し、以降、公立1か所で事業を行っている。保護者の就労形態の多様化の影響もあり、吹田市子ども・子育て支援事業計画ニーズ調査結果でも、高いニーズがある。					

12	所管室課	保育幼稚園室	事業名	公立保育所一時預かり事業	
事業概要					
公立保育所一時預かり					
活動実績					
家庭で保育を受けることが一時的に困難となった乳幼児を保育所で一時的に預かり、必要な保育を行った。令和3年度は令和2年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響により、利用制限等の措置を講じたことから、利用者数が減少している。 ・延べ利用児童数（公立幼保連携型認定こども園含む） 令和元年度・・・3,125人、令和2年度・・・2,541人、令和3年度・・・1,875人		年度	R2	R3	評価の視点 ※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 ■ 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続
		決算額（千円）	17,578	18,913	
		一般財源の比率（%）	33.7	58.9	
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度に引き続き令和3年度も利用者数は減少したが、市民ニーズは高く、子育て支援として必要な事業である。					

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和3年度

施策コード	412	施策	地域の子育て支援の充実
管理事業	子育て支援事業	所管部局	児童部

13	所管室課	保育幼稚園室	事業名	公立保育所地域子育て支援センター事業																
事業概要																				
公立保育所地域子育て支援センター																				
活動実績																				
主に遠くに出歩くことが困難な乳幼児を持つ保護者に対し、公立保育所において育児教室や育児相談を実施したり、仲間づくりに携わる事業を実施した。令和3年度は令和2年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響により、利用制限等の措置を講じたことから、利用者数が減少している。																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>評価の視点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>決算額（千円）</td> <td>619</td> <td>660</td> <td rowspan="2"> ※課題があるものは■ ■ 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続 </td> </tr> <tr> <td>一般財源の比率（%）</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td colspan="4"> 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度に引き続き令和3年度も利用者数は減少したが、市民ニーズは高く、子育て支援として必要な事業である。 </td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					年度	R2	R3	評価の視点	決算額（千円）	619	660	※課題があるものは■ ■ 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続	一般財源の比率（%）	100.0	100.0	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度に引き続き令和3年度も利用者数は減少したが、市民ニーズは高く、子育て支援として必要な事業である。				
年度	R2	R3	評価の視点																	
決算額（千円）	619	660	※課題があるものは■ ■ 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続																	
一般財源の比率（%）	100.0	100.0																		
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度に引き続き令和3年度も利用者数は減少したが、市民ニーズは高く、子育て支援として必要な事業である。																				
・年間延べ利用者数 令和元年度・・・35,696人、令和2年度・・・3,067人、令和3年度・・・4,149人																				

14	所管室課	保育幼稚園室	事業名	公立幼稚園教育支援事業																
事業概要																				
公立幼稚園教育支援																				
活動実績																				
公立幼稚園において、園庭開放や未就園児の行事参加等の子育て支援活動を行うことで、子育ての不安を解消する等地域全体での子育てについての教育力向上を図った。																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>評価の視点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>決算額（千円）</td> <td>130</td> <td>129</td> <td rowspan="2"> ※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続 </td> </tr> <tr> <td>一般財源の比率（%）</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td colspan="4"> 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 </td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					年度	R2	R3	評価の視点	決算額（千円）	130	129	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続	一般財源の比率（%）	100.0	100.0	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題				
年度	R2	R3	評価の視点																	
決算額（千円）	130	129	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続																	
一般財源の比率（%）	100.0	100.0																		
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題																				

15	所管室課	保育幼稚園室	事業名	公立幼稚園幼稚園型一時預かり事業																
事業概要																				
公立幼稚園幼稚園型一時預かり																				
活動実績																				
教育時間の終了後から午後5時まで、希望者を対象として園児を預かる一時預かり事業を実施した。令和3年度は令和2年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響により、利用制限等の措置を講じたことから、利用者数が減少している。																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>評価の視点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>決算額（千円）</td> <td>25,778</td> <td>23,764</td> <td rowspan="2"> ※課題があるものは■ ■ 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続 </td> </tr> <tr> <td>一般財源の比率（%）</td> <td>0.0</td> <td>24.3</td> </tr> <tr> <td colspan="4"> 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 各園により利用者の多寡があり、市民ニーズについての課題はあるが、子育て支援として必要な制度である。 </td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					年度	R2	R3	評価の視点	決算額（千円）	25,778	23,764	※課題があるものは■ ■ 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続	一般財源の比率（%）	0.0	24.3	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 各園により利用者の多寡があり、市民ニーズについての課題はあるが、子育て支援として必要な制度である。				
年度	R2	R3	評価の視点																	
決算額（千円）	25,778	23,764	※課題があるものは■ ■ 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続																	
一般財源の比率（%）	0.0	24.3																		
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 各園により利用者の多寡があり、市民ニーズについての課題はあるが、子育て支援として必要な制度である。																				
・延べ利用児童数（公立幼保連携型認定こども園含む） 令和元年度・・・17,304人、令和2年度・・・14,382人、令和3年度・・・14,481人																				

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和3年度

施策コード	412	施策	地域の子育て支援の充実
管理事業	子育て支援事業	所管部局	児童部

16	所管室課	保育幼稚園室	事業名	公立幼保連携型認定こども園一時預かり事業	
事業概要					
公立幼保連携型認定こども園一時預かり					
活動実績					
家庭で保育を受けることが一時的に困難となった乳幼児を保育所で一時的に預かり、必要な保育を行った。令和3年度は令和2年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響により、利用制限等の措置を講じたことから、利用者数が減少している。 ・延べ利用児童数（公立保育所含む） 令和元年度・・・3,125人、令和2年度・・・2,541人、令和3年度・・・1,875人					
		年度	R2	R3	評価の視点
		決算額（千円）	6,597	4,055	
		一般財源の比率（％）	36.9	16.6	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題			今後の実施計画の方向性・内容
		新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度に引き続き令和3年度も利用者数は減少したが、市民ニーズは高く、子育て支援として必要な事業である。			継続

17	所管室課	保育幼稚園室	事業名	公立幼保連携型認定こども園地域子育て支援センター事業	
事業概要					
公立幼保連携型認定こども園地域子育て支援センター					
活動実績					
主に遠くに出歩くことが困難な乳幼児を持つ保護者に対し、公立幼保連携型認定こども園において育児教室や育児相談を実施したり、仲間づくりに携わる事業を実施した。令和3年度は令和2年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響により、利用制限等の措置を講じたことから、利用者数が減少している。 ・年間延べ利用者数 令和元年度・・・2,524人、令和2年度・・・588人、令和3年度・・・509人					
		年度	R2	R3	評価の視点
		決算額（千円）	54	56	
		一般財源の比率（％）	100.0	100.0	※課題があるものは■ <input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題			今後の実施計画の方向性・内容
		新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度に引き続き令和3年度も利用者数は減少したが、市民ニーズは高く、子育て支援として必要な事業である。			継続

18	所管室課	保育幼稚園室	事業名	公立幼保連携型認定こども園幼稚園型一時預かり事業	
事業概要					
公立幼保連携型認定こども園幼稚園型一時預かり					
活動実績					
教育時間の終了後から午後5時まで、希望者を対象として園児を預かる一時預かり事業を実施した。令和3年度は令和2年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響により、利用制限等の措置を講じたことから、利用者数が減少している。 ・延べ利用児童数（公立幼稚園含む） 令和元年度・・・17,304人、令和2年度・・・14,382人、令和3年度・・・14,481人					
		年度	R2	R3	評価の視点
		決算額（千円）	1,363	1,555	
		一般財源の比率（％）	48.7	10.4	※課題があるものは■ <input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題			今後の実施計画の方向性・内容
		各園により利用者の多寡があり、市民ニーズについての課題はあるが、子育て支援として必要な制度である。			継続

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和3年度

施策コード	412	施策	地域の子育て支援の充実
管理事業	子育て支援事業	所管部署	児童部

19	所管室課	保育幼稚園室	事業名	特定教育・保育施設等幼稚園型一時預かり助成事業
事業概要				
特定教育・保育施設等幼稚園型一時預かり助成				
活動実績				
子ども・子育て支援新制度に移行した幼稚園及び認定こども園のうち、主に自園の児童に対して、基本教育時間を超えて預かり保育を実施する園に助成金を交付する事業。		年度	R2	R3
令和元年度・・・5施設 令和2年度・・・6施設 令和3年度・・・7施設		決算額（千円）	8,143	10,639
		一般財源の比率（%）	37.0	38.0
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		
		国の地域子ども・子育て支援事業に沿って、私立幼稚園及び認定こども園の幼稚園型一時預かり事業の実施に対して補助しており、安定した体制確保により子育て支援の充実に寄与している。市内の認定こども園で事業を実施する施設数は増加しているが、今後も預かり保育に対する市民ニーズの高さに対応するため、実施施設の増加を目指していく必要がある。		
		評価の視点 ※課題があるものは■ <input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続		

20	所管室課	保育幼稚園室	事業名	特定型子育て支援コンシェルジュ事業
事業概要				
特定型子育て支援コンシェルジュ				
活動実績				
各家庭のニーズに合った教育・保育に関する施設利用や事業の円滑な利用を促す。令和3年度もコロナ禍による来室制限等の措置を講じたが、保育需要の高まりを受けて利用者数は増加している。		年度	R2	R3
・年間延べ利用者数 令和元年度・・・2,837人、令和2年度・・・2,443人、令和3年度・・・3,958人		決算額（千円）	2,257	2,915
		一般財源の比率（%）	11.0	12.1
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		
		保護者が求めるきめ細やかな情報提供を継続するために、相談専門員の知識向上が必要であるが、子ども・子育て支援制度が複雑化し、情報量が膨大になってきているため、相談専門員としての業務が増大傾向にある。		
		評価の視点 ※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続		

21	所管室課	保育幼稚園室	事業名	病児・病後児保育事業
事業概要				
病児・病後児保育				
活動実績				
保護者が就労等で病気の児童や病後回復期の児童を一時的に保育できない場合の受入れを行った。令和2年度からは新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者数が減少している。		年度	R2	R3
・延べ利用児童数 令和元年度・・・3,346人、令和2年度・・・837人、令和3年度・・・1,835人		決算額（千円）	139,912	132,766
		一般財源の比率（%）	58.7	72.7
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		
		令和3年度の利用者数は前年度に比べ増加した。新型コロナウイルス感染症の影響により、令和元年度と比べ減少しているものの、市民ニーズは高く、子育て支援として必要な事業である。		
		評価の視点 ※課題があるものは■ <input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続		

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和3年度

施策コード	412	施策	地域の子育て支援の充実
管理事業	子育て支援事業	所管部局	児童部

22	所管室課	子ども発達支援センター	事業名	障害児通所サービス事業者支援事業		
事業概要						
障害児通所サービス事業者支援						
活動実績						
手指消毒用エタノールの配布 衛生用品の導入に係る経費の補助 新型コロナウイルスによるかかり増し経費の補助		延べ603事業所 計24事業所 計2事業所	年度 決算額（千円） 一般財源の比率（%）	R2 21,970 15.7	R3 6,369 96.6	評価の視点 ※課題があるものは■ ■ 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 縮小 新型コロナウイルスの感染状況や国の動向を見て判断する。
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、継続的な支援が必要となる可能性がある。通常の給付費や現行の補助金では賄えない負担について、国の動向も踏まえながら支援の方法について検討する必要がある。						

	所管室課		事業名		
事業概要					
活動実績					
			年度 決算額（千円） 一般財源の比率（%）	R2 R3	評価の視点 ※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題					

	所管室課		事業名		
事業概要					
活動実績					
			年度 決算額（千円） 一般財源の比率（%）	R2 R3	評価の視点 ※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題					

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名